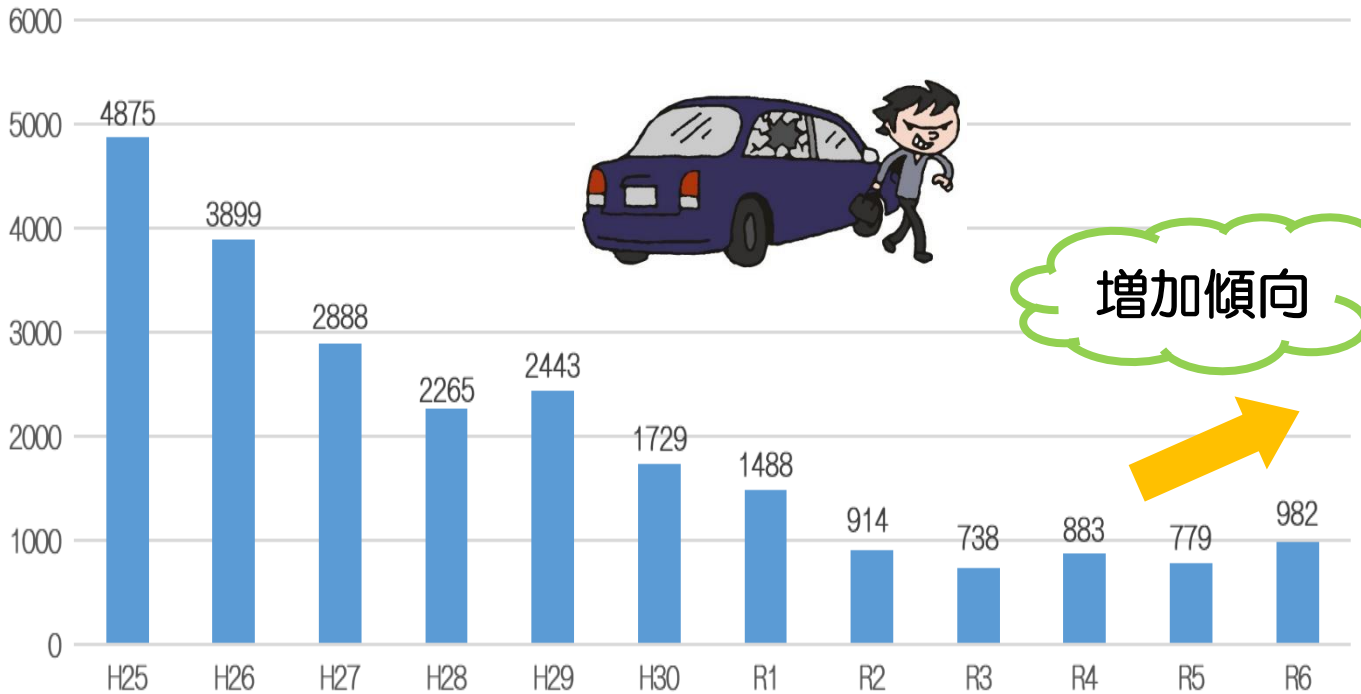


車 上 ね ら い の 防 犯 対 策

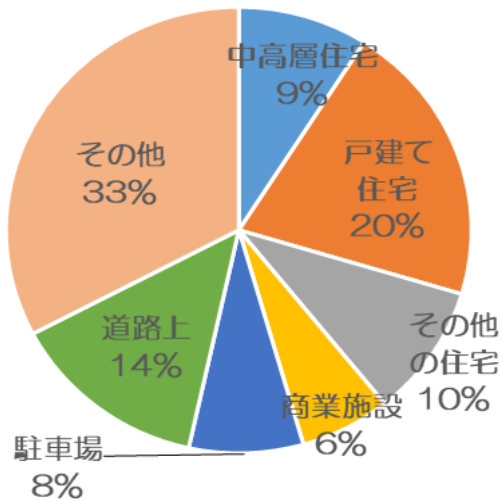
車上ねらいの認知件数



○ 車上ねらいの発生状況

令和6年中の福岡県内における車上ねらいの認知件数は、982件で令和5年と比較し、**203件増加（26%増加）**しました。

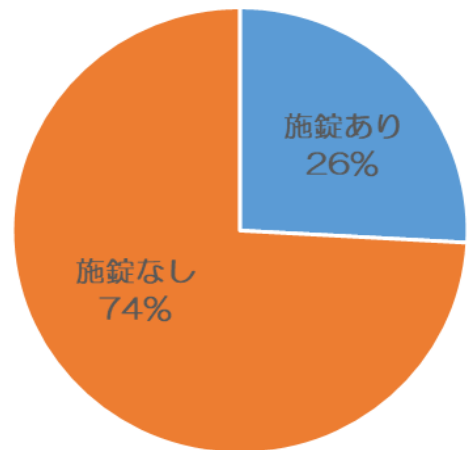
○ 車上ねらいの発生場所状況



※中高層住宅～4階建以上の住宅

※その他の住宅～3階建以下の集合住宅

○ 自動車等の施錠状況



被害のうち、
約7割が、施錠なし
約3割が、施錠あり
となっています。

被害のうち、
約4割が、中高層住宅・戸建て
住宅・その他の住宅
となっています。

ドアロックの徹底

- 車両から離れる際は、必ずドアロック！

「少しの間だから」「すぐに戻るから」等、短時間であっても、必ずドアロックをするようにしましょう。



荷物の放置は厳禁

- 車内に荷物を置かない！

車から離れる際は、貴重品が入っていないなくても、必ず荷物を持って行きましょう。



駐車場所の環境整備

- 防犯対策機器の設置！

車両の駐車場所に常夜灯や人感センサー付ライト、防犯カメラ等を設置し、車両にもカーアラーム（警報装置）等を搭載するなど、対策を講じましょう。



駐車場所の選定

- 明るく人目につきやすい場所への駐車！

暗い場所や物陰等、人目につかない場所は犯人が好む場所です。

車を駐車する場合は、明るく人目につきやすい場所を選びましょう。



被害の多くは、自宅の駐車場で発生していますが、商業施設や駐車場、道路上で駐車中の被害も多くなっています。

短時間であっても、車内には、荷物（貴重品）は置かず、必ずドアロックをしましょう。

